

三六〇九番

武庫むこの海うみの庭には良よくあらし いざりする 海人あまの
釣舟つりぶね 波なみの上うへゆ見みゆ

三六一〇番

安胡あごの浦うらに 舟ふなの乗のりすらむ 娘をとめ子らが 赤裳あかもの裾すそ
に 潮満しほみつらむか

七夕うたの歌一首

三六一一番

大舟おほぶねに ま梶かぢしじ貫ぬき 海原うなはらを 漕こぎ出でて渡わたる
月人つきひとをとこ